



2011

公民館案内

No21

松戸市矢切公民館



公民館 人権講演会

身につけよう！「人権習慣」

～一人ひとりができること

講師 ジャーナリスト 江森 陽弘 氏

平成23年1月29日(土) 於 松戸市民劇場

NPO法人こども地球クラブ理事、法務省人権啓発資料展審査員を努めている江森陽弘氏を講師に、現代社会の様々な人権問題について、新しい話題や過去の事例をもとに、分かりやすくお話ししていただきました。



参加者の感想

- ・むずかしい論文や細かい考え方でなく、身近な人、縁があった人達に接したら、人に優しく親切にする事が、その人の人権を尊重する一番近い道なのだと理解しました。
- ・人間の絆の大切さを、改めて考えさせられた。
- ・憲法、刑法を読んでも判らない部分を、事件を介して解説して頂き、参考になりました。



家庭教育学級合同閉級式

平成24年3月2日 会場：市民劇場 ホール

1. 合同閉級式

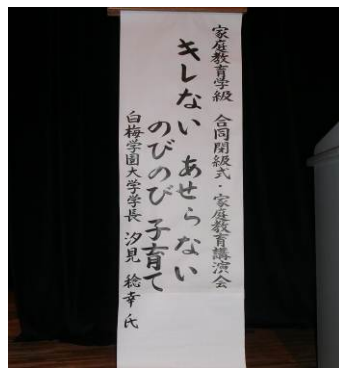
主催者挨拶 松戸市教育委員会生涯学習本部審議監 張ヶ谷 和年

2. 講演 「キレイない・あせらない! のびのび子育て」

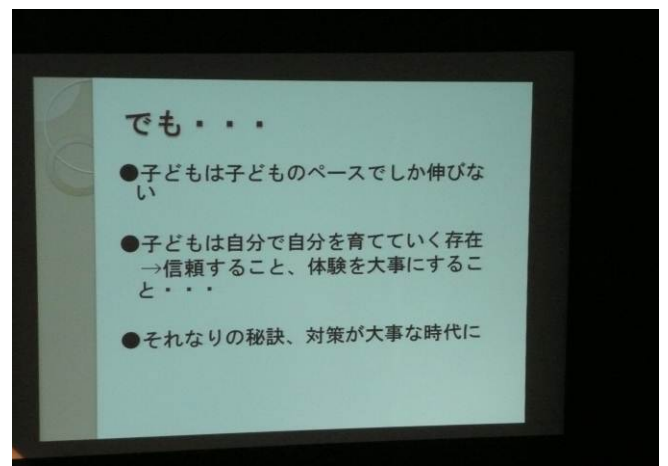
講師 白梅学園大学 学長 汐見 稔幸 氏



張ヶ谷審議監の挨拶



汐見稔幸先生の講演



講演の感想等

- ・ あたたかいお話でした。「どんな人も、家に帰ればただの人」、このフレーズ好きです。子どもに尽くしすぎは家庭内暴力の始まり⇒みんなに教えてあげたい。
- ・ 心の安定を得るには、特別難しい事をするのではなく、「いつも通り」を大切にすれば、それをきっかけに自ら解決できる力がある。
- ・ とにかく家族みんなで食事をとることが、人間にとって大切な意味があることや、雰囲気を作り、一緒に食卓を囲むことで心のゆとりがもて、それによる良い方向への心の動きが生まれることがわかった。



2011

公民館案内

No23
松戸市矢切公民館

市民大学講座

多様な中東・イスラム世界を学ぶ～歴史・文化・生活を通して～

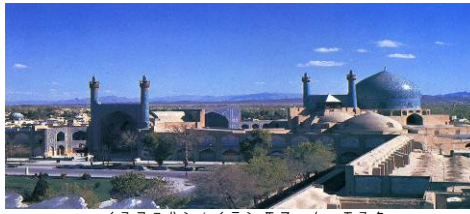
講師 筑波大学名誉教授・(財)中近東文化センター常務理事 池田 裕 氏

本講座は、時事解説的なものではなく、また、イスラームや中東と一括りにすることなく、少しスケールは大きくなりますがいろいろな国を横断的に取り上げるプログラムとして、全4回の講座を実施しました。受講者からは、

- ・中東の歴史、文化、生活様式の一部に触れられた。
- ・イスラム社会の歴史的背景、民族的な動向等、範囲を広げて理解する必要性を実感しました。
- ・中東の厳しい現状を改めて認識させられた。 などの声が寄せられました。



メディナ(マテ 儀言増)のモスクハンマドの墓



イスファハン(イラン)マーム・モスク



流通経済大学連携 市民大学講座

東日本大震災を考える～社会学部からのアプローチ～ 全3回

講師 流通経済大学教授 大橋 純一 氏、佐藤 尚人 氏、八田 正信 氏

東日本大震災について多角的に考える契機とするための「災害を考えるシリーズ」第2弾として、今回は社会学部からアプローチをしました。

受講者からは、『学術的に解説して頂き大変参考になりました。第1回では物流が、第2回では情報と被災者の心因的な分析が、そして3回目では実体験を加えて話され、非常に良かったです。』

『社会全体で防災力を付けていくことの必要性が大事。』
『今後の非常時への心構えの拠り所的なものを得られた。』
などの感想をいただきました。





2011

公民館案内

松戸市矢切公民館

NO24



成人講座

皆で声を出してみよう

～朗読（初心者向け）全4回

講師 朗読講師 石上 瑠美子 氏

大きな声を出す爽快さを体感し、朗読の楽しみを知るきっかけとするため、様々なテキスト（平家物語、講談 他）を用いながら参加型の講座を行いました。受講者は、

- ・ 会話する折、相手にわかりやすく、きれいな言葉で伝えたいという気持ちが高まりました。
- ・ 朗読は、思っていたより発声や表情、身振り手振りが必要だということが分かり奥深いと思いました。

など、大変満足されていました。



水戸道中膝栗毛同好会 自主企画講座

古き松戸を歩こう！～初心者向け

全2回

水戸道中膝栗毛同好会メンバーが講師となり、松戸の神社や寺の歴史などを参加者に伝えることができました。

受講者からは、

- ・ 松戸へ越してきて間もないので、松戸の歴史や地名を知ることができ良かった。
- ・ 知らなかった事が、パズルを埋める様に埋まっていきました。

等の声が寄せられました。



成人講座

エッセーを書いてみましょう ～あなたの思いを伝えるために 全4回

講師 元読売新聞監査委員会委員長 藤坂 知加志 氏

大人がもう一度文章作成の基本を学び、伝える・伝わる文章とはどういうものかを知り、今後の生活に役立てることを目的として、本講座を行いました。受講者からは、

- ・ 今回講座を受けて、文章の見方が大きく変わってきました。新聞、本を読んでも新しい角度で考え、深さを感じるようになりました。
- ・ 文章を書く上での基本、「伝えること・伝わること」の大切さをあらためて認識しました。
- ・ 文章を書くということについての、具体的な指針が得られたと思います。

など、大変満足した、再度開催してほしいといった声が多数寄せられました。



